

外来担当医表

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	内科	山田 公文	市原 金森	松本 山口	稲田 金森	市原 稲田	市原 松本
	整形外科 外科	岡庭 尾田	岡庭	岡庭	岡庭	院長	第1,3院長 第2,4,5岡庭 第4太田
	小児科	長江 下窪	長江 下窪	長江 下窪	長江	長江 下窪	下窪 第2,4,5長江
	検査		腹部エコー野田 胃カメラ山田		胃カメラ 腹部エコー 松本	頸動脈エコー	胃カメラ (第2・4) 山田
午後 14:00~16:00	内科	市原	山田	浅井	森田	松本	
	整形外科 外科	尾田		岡庭		岡庭	
	小児科	長江 下窪	下窪	予防接種 乳児健診	長江	下窪	
	検査	大腸ファイバー 山田・松本 頸動脈エコー	心エコー 市原	胃ろう交換 工藤・松本 頸動脈エコー		心エコー 市原	
夕方 16:00~16:30	小児科	予防接種	予防接種			予防接種	
夜間 17:30~19:30	内科	市原 第1,3,5野口 第2,4足立和		市原 八木		松本 第1,3,5足立百 第2,4杉山	
	整形外科 外科	岡庭 (院長)		柿沼		岡庭 太田	
	小児科	長江		下窪 ※		長江	

※毎週水曜日(16:30~18:30) 夜尿症・肥満専門外来:長江医師(予約制)

周辺地図



瀬戸市コミュニティバス時刻表

	尾張瀬戸駅→中水野	中水野→尾張瀬戸駅
1	7:45	8:31
2	9:22	9:56
3	10:47	11:41
4	12:27	13:41
5	14:27	15:01
6	15:55	16:31
7	17:25	18:06

<職員募集> 看護師・准看護師募集中 担当 大塚・菊池まで



医療法人 青山病院

瀬戸市南山町1-53
TEL (0561) 82-1118 小児予約専用 (0561) 82-1822
内科、胃腸科、循環器科、整形外科、外科、小児科、アレルギー科
リハビリテーション科、放射線科、[血液透析センター](#)
<http://www.seto-aoyama.jp>

病院広報誌 春号 No.17
平成22年4月発行
編集・発行/青山病院広報委員会

基本理念

- ・思いやりと対話の医療を推進します。
- ・安全で納得できる医療を目指します。
- ・病める人々の権利とプライバシーを尊重します。

高齢者の膝の痛み 整形外科部長 岡庭誠

膝の痛みは、腰痛とともに整形外科的な痛みの中では最も多い痛みの一つです。私の外来でも一番多いのが膝痛の患者様です。膝の痛みは子供から大人まで、幅広い年代で起こりますが、今回は高齢の方の膝の疾患、その中でも頻度の高い三つの疾患
1) 変形性膝関節症 2) 偽痛風(ぎつうふう) 3) 脆弱性(ぜいじゃくせい)骨折について紹介します。

一つ目の変形性膝関節症は、関節の軟骨がすり減り、その結果水がたまり、痛みを起こす疾患で、もともと脚の格好がO脚であったり、体重の重い方に起こりやすいのですが、脚の格好が正常で痩せ型の方にも起こります。私がお勧めしている治療法は次の四つです。①膝の周りの筋肉をつける。特に太ももの前面にある大腿四頭筋(だいたいしとうきん)の体操が重要です。膝に異常が起こると無意識に膝をかばうようになり、その結果この筋肉が細くなってしまふからです。足首を立てて、膝を5秒間しっかり伸ばします。1日40回行くと鎮痛剤と同じだけの効果があるといわれています。②ヒアルロン酸を関節内に注入する。ヒアルロン酸が傷んだ軟骨を修復してくれます。(ちなみに効果が証明され、薬として認められているのは注射用のヒアルロン酸だけです。)③体重を減らす。歩く時には体重の3倍もの力が膝にかかるため、体重を1kgでも減らすことはとても重要になります。④足底板療法。多くの方は膝の内側の軟骨がすり減りますが、その進行を食い止めるために靴の中に少し外側を高くした楔形の中敷きを入れる方法です。変形性膝関節症はひどくなると大きな手術(人工関節など)を受けないといけなくなります。悪化させないように自分自身で意識していくことが大切です。

二つ目の偽痛風は、痛風に似た激痛を起こす疾患です。痛風は血液中の尿酸の過剰によって起こりますが、偽痛風は軟骨内にできたカルシウムが原因で



す。カルシウムが軟骨から遊離し、関節液と混ざると急性の関節炎がおこり、濁った水がたまり、とても痛くなります。38度前後の熱が出ることもあります。放置しても4~5日で自然治癒しますが、薬と注射で1~2日で治すことができます。

三つ目の脆弱性骨折。これは骨粗鬆症の程度が強いと、立ったり坐ったり、歩いたりといった日常の生活動作も、膝の骨にはストレスとなってヒビが入ってしまう現象です。はじめはレントゲンでも分かりません。従って変形性膝関節症と見分けが付きません。変形性膝関節症は痛み止めの注射を打つと少なくとも1~2日は楽になりますが、脆弱性骨折は楽になりません。確実に診断するにはMRIです。治療は杖などを使ってできるだけ膝に負担をかけないようにすることで、3週間くらいすると痛みが軽減してきます。予防は骨粗鬆症の治療をきちんと行うことです。

その他にも高齢の方に特有の膝の疾患として、骨壊死(こつくわい)といって、比較的急な経過で痛みを起こす疾患もあります。痛みの他にひっかかり感、カクンと膝折れするというのは膝の疾患を思わせる症状です。変だ、と思ったら早めに受診することをお勧めします。

鼻から行う胃の内視鏡検査の特徴

これまでの胃カメラは、口から挿入するものが一般的でした。しかし、口からの内視鏡では、のどの奥にある舌の付け根に内視鏡が触れるため、嘔吐反射が出現しやすく、不快感や苦痛を伴うことがあるため、検査をいやがる人も少なくありませんでした。

そこに誕生したのが、経鼻内視鏡です。当院でも、平成22年2月より経鼻内視鏡検査が可能となりました。では、患者さまにとってどんなメリットがあるのか、具体的にお話しましょう。

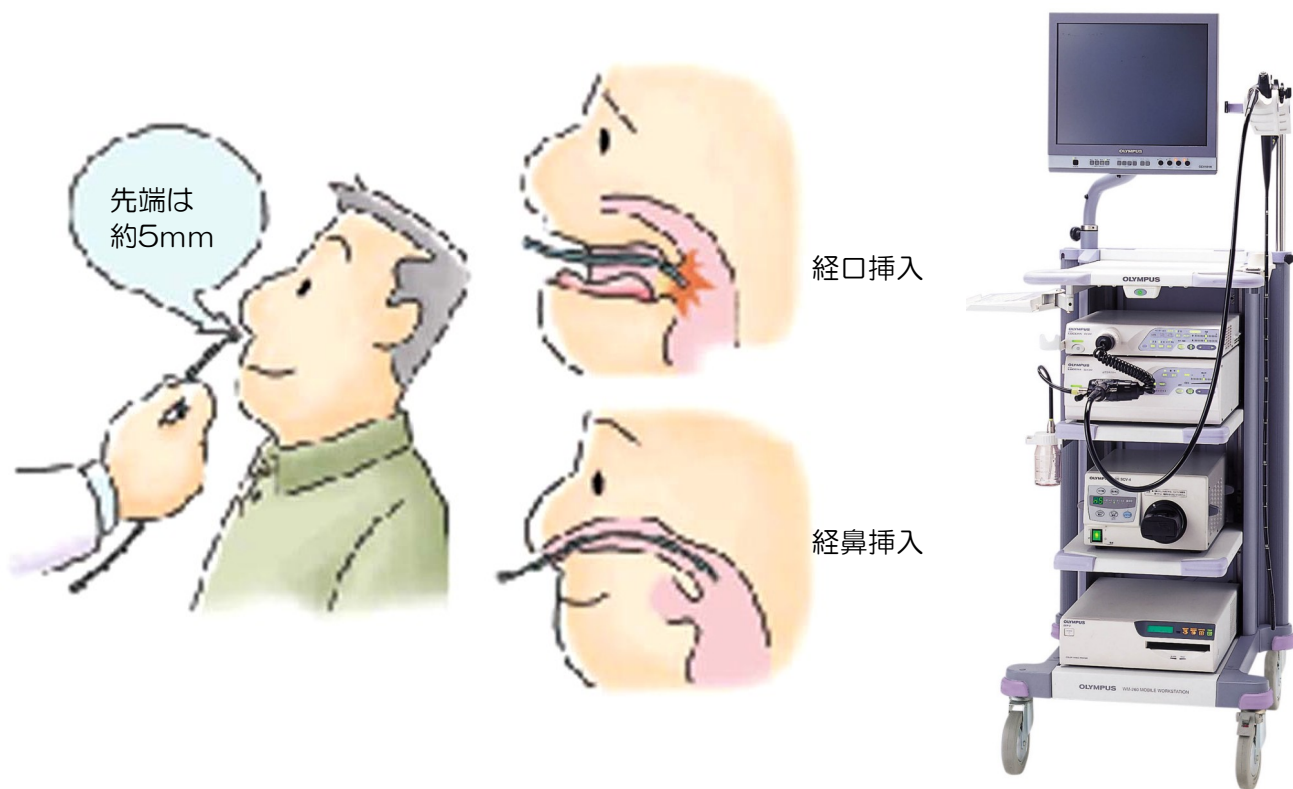
カメラの径が5.8mmと細いため（一般的な経口内視鏡は約10mmです。）、嘔吐反射がさらに少なくなります。また、経口内視鏡を挿入する場合は、口が塞がって話ができませんが、鼻からの場合は自由に話すことができます。そのため、不明点や疑問点をその場で確認することができ、安心感が増すと感じる方も多いようです。

しかし、径が細いため、画像の解像度が経口に比べると低く、より微細な病変の発見には劣る面もあり精密検査には不向きです。また器具を挿入する穴が小さいため、内視鏡を使用したポリープ切除や止血術は行うことができません。

当院でも、患者さんの状況に応じて、経口、経鼻内視鏡を使い分けることが可能となりました。

不明な点、心配な点があればご相談下さい。

内科医師 松本 幸成



私の仕事

私の仕事は診療放射線技師です。診療放射線技師は医師の指示の下、放射線の一種である「X線」を人体に照射して、見た目では分からない臓器や骨などの疾患や病気を発見するために検査を行います。では、X線とはいったい何者なのでしょう。実は、X線の正体は「光」なのです。ただ、ふだん私たちの目に見えている光よりも強いエネルギーを持っているため、人間の目では捉えることができないだけです。また、エネルギーが強いため、X線が人体に当たると人体を通過します。このX線の量を写真にしたものが一般に「レントゲン写真」と呼ばれるものです。

当院ではX線装置として撮影装置（CR）、透視装置（DR）、CT装置、骨密度装置（DXA）があります。CRとはレントゲンを撮るための装置で、頭から足まで全身の写真を撮ることができます。DRは主に胃や腸のバリウムを使った検査や血管の造影検査に使われる装置で、リアルタイムに体の情報を得ることができます。CT装置は体の輪切りの写真を撮るためのもので、体内のどの部位に病変があるか、ということ詳しく検査できます。骨密度装置は、骨の密度を測る装置で、骨の丈夫さを知って骨折を未然に防ぎます。診療放射線技師はこれらの装置から出来上がった写真を元に、人体解剖と照らし合わせて、異常なところはないか、ということ医師が判断する手助けをしています。

患者様にとってレントゲンを撮るということは、体調が悪いときに服を脱いだり、困難な体位をしたりするため大変な作業だと思います。そんなときに私がいつも心がけているのは、患者さまと会話することで、少しでもリラックスしてレントゲンを撮ることができるように手助けするという事です。

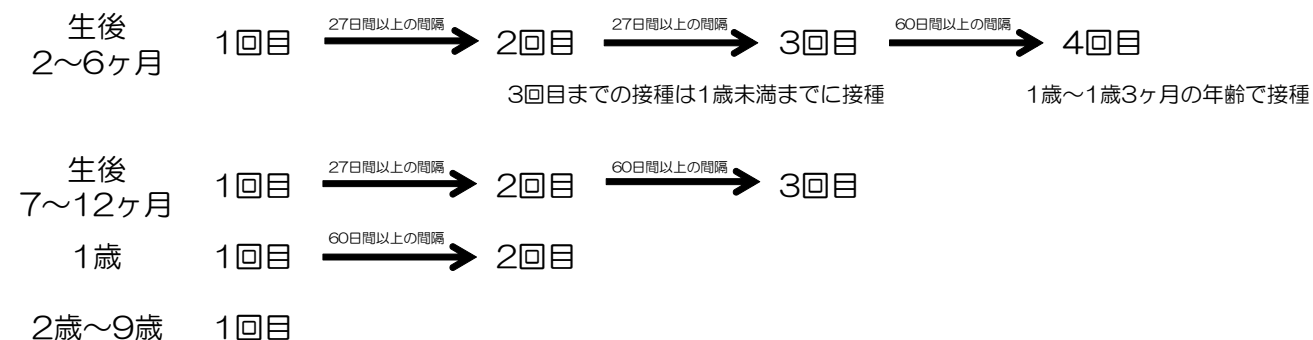
レントゲンやCTなど放射線について不安や分からないことがあるときは気軽にご相談下さい。

放射線科 主任 横山和義

子ども用肺炎球菌ワクチン・子宮頸がんワクチンを始めました。

○子ども用肺炎球菌ワクチン

細菌性髄膜炎、菌血症、肺炎、中耳炎などは肺炎球菌が一因となって起こる病気です。子ども用肺炎球菌ワクチンはこれらの病気を予防するためのワクチンです。接種する時期は生後2ヶ月以上から9歳以下までです。接種スケジュールは下記の通りです。



○子宮頸がんワクチン

子宮頸がん発生の原因の一つである発がん性ヒトパピローマウイルス（HPV）の感染を予防するワクチンです。接種対象は10歳以上の女性で、十分な予防効果を得るためには半年間に3回の接種が必要です。接種のスケジュールは下記のとおりです。



※接種を希望される方は予約が必要です。また、不明な点があればお問い合わせ下さい。